

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第1区分
 【発行日】平成21年10月8日(2009.10.8)

【公開番号】特開2004-363109(P2004-363109A)
 【公開日】平成16年12月24日(2004.12.24)
 【年通号数】公開・登録公報2004-050
 【出願番号】特願2004-167147(P2004-167147)
 【国際特許分類】

H 0 1 J 35/06 (2006.01)
 A 6 1 B 6/03 (2006.01)
 G 0 1 T 1/20 (2006.01)
 G 0 1 T 1/24 (2006.01)
 G 2 1 K 3/00 (2006.01)
 G 2 1 K 5/02 (2006.01)
 H 0 1 J 35/10 (2006.01)

【F I】

H 0 1 J	35/06	L
H 0 1 J	35/06	H
A 6 1 B	6/03	3 2 0 B
A 6 1 B	6/03	3 2 0 M
A 6 1 B	6/03	3 2 0 P
A 6 1 B	6/03	3 7 3
G 0 1 T	1/20	G
G 0 1 T	1/24	
G 2 1 K	3/00	W
G 2 1 K	5/02	X
H 0 1 J	35/10	H

【手続補正書】

【提出日】平成21年8月25日(2009.8.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の電子を照射する複数の陰極照射装置と、
前記複数の電子が入射し、複数のX線ビームが生成される向きに配向された複数のターゲットを有する、単一の回転陽極と、
前記複数のX線ビームを同時にフィルタリングし、複数のエネルギーレベルで前記複数のX線の複数のピークとして規定される複数のX線量エネルギーピークを同時に有するX線分布のフィルタ後のX線ビームを生成する複数のフィルタと、
 を含むイメージングシステム内でエネルギー識別を行うX線源。

【請求項2】

前記複数の陰極照射装置が、
 第1の複数の電子を照射する第1の陰極照射装置(82)と、
 第2の複数の電子を照射する第2の陰極照射装置(84)と、
 を含むことを特徴とする請求項1に記載のX線源。

【請求項 3】

前記第 1 の陰極照射装置 (8 2) が第 1 の k V p (管電圧最高値) で前記第 1 の複数の電子を照射し、前記第 2 の陰極照射装置 (8 4) が第 2 の k V p で第 2 の複数の電子を照射することを特徴とする請求項 2 に記載の X 線源。

【請求項 4】

前記複数のフィルタが、複数の回転フィルタを備える、請求項 1 乃至 3 のいずれかに記載の X 線源。

【請求項 5】

前記複数のフィルタが、第 1 の X 線ビームをフィルタリングする第 1 のフィルタと、第 2 の X 線ビームをフィルタリングする第 2 のフィルタとを備える、請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載の X 線源。

【請求項 6】

前記複数のターゲットが、前記単一の回転陽極の異なる側面に設けられている、請求項 1 乃至 5 のいずれかに記載の X 線源。

【請求項 7】

請求項 1 乃至 6 のいずれかに記載の X 線源 (3 2) と、
前記少なくとも 1 つの X 線ビームを受信し、物質エネルギー識別情報を有する X 線信号を生成するエネルギー識別検出器 (4 0) と、
を含むイメージングシステム。

【請求項 8】

前記複数のフィルタに結合されたフィルタ回転装置 (9 4) と、
前記フィルタ回転装置に電氣的に結合され、該複数のフィルタを回転させるコントローラ (5 2) と、
を更に含む請求項 7 に記載のシステム。

【請求項 9】

前記コントローラは、スキャン中の複数のビューに含まれる各ビューにつき前記複数のフィルタ間を遷移する請求項 8 に記載のシステム。

【請求項 10】

前記少なくとも 1 つの X 線ビームの複数の X 線量エネルギーレベルを測定する X 線検出器を更に含む請求項 7 乃至 9 のいずれかに記載のシステム。